

令和5年度 第3回 三方原中学校運営協議会 会議録

- 1 開催日時 令和5年9月26日(火)14時から15時まで
- 2 開催場所 三方原中学校 被服室
- 3 出席委員 中川 秀三、鈴木登志郎、白石 優、三輪 さやか、
木下 直樹、中村 雅俊、佐藤 京子
- 4 欠席委員 岡本 秀人
- 5 オブザーバー 澤木 克彦(三方原協働センター所長)
- 6 学 校 佐藤 安彦(校長)、渡辺 博幸(教頭)、山岡 文彦(生徒指導主事)
櫻井 祐次(1年主任)、坪井 研(CS担当)、外山 直世(CSディレクター)
- 7 教育委員会 牧野 知子
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 外山 直世
- 10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、中川会長から議長を白石委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- ① 地域学習について(1年主任)
- ② 校則見直しについて(生徒指導主事)
- ③ 部活動の地域移行について(教頭)

12 会議記録

司会の渡辺から、委員7人の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

①地域学習について(1年主任)

櫻井:14箇所の実業所に訪問した。十分満足したという子供の感想だった。受け入れ側の感想は、来年度も受け入れたい、暑い季節なので子供が大変そうだったので、来年度は時期の検討をしていただけたらというものが多かった。

白石:ヘリコプターを見せてもらったり、バスの内部や底を見たり、子供達はとても喜ぶことだと思った。これからも続けていってほしい体験学習だと思う。

②校則見直しについて(生徒指導主事)

山岡:生徒会と相談。靴の色の指定なし。靴下は黒、紺、灰色、白。大きなトラブルはない。

白石:この2点は生徒が切り出したことなのか。

山岡:生徒会長の公約として上がっていて、生徒と教員が相談して決めた。

山岡:公約を守った事が大きい。生徒達の協力のもと変わったので、そこが大きかった。

③部活動の地域移行について(教頭)

佐藤:地域クラブは中学単位なのか?今ある部活が残るのか?無くなってしまうのか?

教頭:学校と連携をして、中学単位の地域クラブを作ろうという動きもみられている。

校長:部活動がなくなるわけではない、部活動は継続する。

地域クラブができて、平日は部活、週休日の活動、土日は地域の力を借りると言うこと。

中村:保護者の中で手伝っても良いよというボランティア精神の方がいれば声をかける。

中川:それは、市が報酬を出してやらないといけない。安心して任せられる人には、最低限の報酬を出すのは当然である。